

安全のための注意事項

インバート打設は、埋め戻しを行う前に

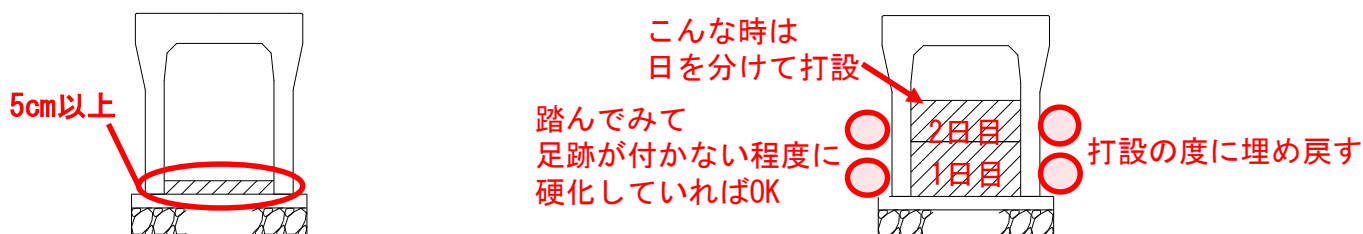
VS側溝据付後には、必ず厚さ5cm以上のインバートを打設してください。

また、**打設は、必ず埋め戻す前**に行ってください。

インバートを打設せずに埋め戻し・転圧をかけると、VS側溝の天端にひび割れが入ることがあります。

一度に打設できる厚さは、30cmまでです。

インバートの厚さが30cmを超える場合は、打設した**コンクリートが硬化したことを確認し、打設した高さまで周囲の埋め戻しを行って**から、**目標の高さまで30cmずつ**インバートを打設してください。



埋め戻しは、層を分けて確実に

インバートを打設し、目地モルタルを充填してから、VS側溝の周囲を埋め戻します。

埋め戻しには良質な材料を使用し、**20~30cmを1層**とし、各層毎にランマやタンパ等で十分締固めをしてください。

埋め戻し材を高いところから落として投入したり、転圧機械をVS側溝に直接押し付けたりすることは、据付位置のズレや破損の原因になります。

また、**埋め戻しは必ず両側を同時**に行ってください。

片側だけを埋め戻して転圧すると、据付位置がズれる原因になります。(カセットウォールを除く)

